

2021 年度 教育研究活性化経費の評価結果について

本経費は、学内予算を競争的に配分し、特色ある教育・研究の活性化等を図ることを目的に平成 12 年度から導入されたものです。採択された課題については、その実施期間終了の翌年度に評価を実施することになっています。2020 年度に終了した教育・研究課題（16 件）について、成果報告会を開催するとともに、執行部等を評価委員とする評価を実施しましたので、その結果を公表します。

教育研究活性化経費の概要

1. 趣旨

- ・ 本学における学術研究の発展に資する、今後活躍が期待される若手教員に、必要な研究経費を配分するもの。
- ・ 本学の学術的プレゼンスを向上させ、独自性を出すことを目的とした各系・総合教育院・研究所等で実施する教育関係プロジェクトに対し、必要な経費を配分するもの。

2. プロジェクト類型

若手研究	100 万限度
教育関係	内容精査後、決定

評価について

1. 評価方法について

報告者は、成果報告書を作成するとともに、成果報告会にて評価委員に対し成果を発表する。評価委員は、書面及び成果発表に基づき、評価を実施する。

2. 評価委員

学長、理事・副学長、報告者の所属部局の部局長等

3. 評価の観点

1. 当初計画の達成度
2. 研究成果

4. 評価の採点方法

評価の観点について総合的に判断し、各評価委員 5 点満点で採点の上、平均点を算出し、以下のとおり 4 段階にて評価結果を表す。

4.0 点以上=A

2.5 点以上 4.0 点未満=B

1.0 点を超えて 2.5 点未満=C

1.0 点=D

<2021 年度評価一覧>

区分	所属	氏名	課題名	評価
若手	機械工学系	山崎 拓也	くん焼における金属塩の影響	A
若手	機械工学系	白砂 絹和	ウェアラブル計測器による健康支援のための医療支援データ解析への提案	B
若手	電気・電子情報工学系	針谷 達	DCパルス放電重畳プラズマジェットを用いた DLC の高速成膜と周波数特性の解明	B
若手	電気・電子情報工学系	引間 和浩	複合顆粒を用いた全固体電池用正極複合体の設計	B
若手	電気・電子情報工学系	川島 朋裕	部分放電波形の特徴量解析に基づく極低温冷媒の電気絶縁性能の評価	B
若手	電気・電子情報工学系	阿部 晋士	チャープパルス増幅原理に基づいた低干渉高効率ワイヤレス電力伝送システム	B
若手	情報・知能工学系	日根 恭子	音楽のテンポに対する選好の普遍性と多様性：選好における物理・経験・身体要因	A
若手	情報・知能工学系	和佐 州洋	色付き部分グラフの列挙アルゴリズムに関する研究	A
若手	情報・知能工学系	浅川 徹也	非侵襲的検査における深層学習を用いたマルチラベル問題での病症の推定	A
若手	情報・知能工学系	高橋 茶子	復元が困難なイジングハミルトニアン設計のための統計力学的アプローチ	B
若手	応用化学・生命工学系	荒川 優樹	光異性化能を有するツイストベンドネマチック液晶材料の開発	A
若手	建築・都市システム学系	袁 継輝	反射指向特性を持つ建物外皮が屋外熱環境に与える影響を予測できる簡易な CFD 解析手法の探索	A
若手	建築・都市システム学系	松田 達也	縮尺模型実験による津波作用下の混成堤の破壊モードに関する相似性	A
若手	建築・都市システム学系	内藤 直人	急傾斜地の地質・風化程度に応じた崩壊土石の到達範囲予測に関する基礎的研究	A
若手	総合教育院	TAN WAI KIAN	Reduced graphene oxide composites as hybrid electrodes for batteries application	A
若手	未来ビークルシ ティ RC	水谷 豊	RF インバータと RF 整流回路の高インピーダンス化による高効率電界結合電力伝送システム	A

(2021 年 12 月 2 日掲載)